

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|-------------|
| 事業所番号 | 2397400058 |
| 事業所名 | グループホーム西春の泉 |

【重点項目への取組状況】

| | | | |
|-------|---|----|---|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2) 町内会に加入し、回覧で情報を得ている。地域の行事も少しずつ再開され、自治会や子ども会の廃品回収の手伝いや浴衣を着て盆踊りに参加したり、「RAN伴」ではゴール地点で職員と並走しながら参加している。こども獅子の立ち寄りは急遽中止となったが、楽しみにしている駄菓子袋を届けている。地域のコンビニで買い物をしたり、飲食店や馴染みの喫茶店に出かけたり、テイクアウトや出前をしたりして繋がりを継続している。手品や踊りなどのボランティアの訪問、資料館の見学、季節の花見など状況を確認しながら地域参加を徐々に広げようとしている。 | 評価 | ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3) コロナウイルスの感染症5類移行後も状況に応じて臨機応変に対応し、書面や対面での開催をしている。入居者や民生委員、包括支援センターや市職員の参加を得て2か月に1回実施している。施設の運営状況や活動内容、事故報告などを議題とし、会議の場で出された意見や提案等は職員会議などで協議しサービスの向上に活かしている。開催日時の都合で家族代表の参加は難しい状況となっているが、開催日時などについて今後の課題とし検討していく方向にある。会議録は、家族を含めたメンバーに送付している。 | 評価 | ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携 (外部評価項目：4) 運営推進会議に市の担当者や包括支援センター職員が毎回参加し情報やアドバイスを得ている。申請の代行業務などで役所へ出向き、サービスの内容などを伝えている。感染症などに関する情報はFAXやネットなどで適宜入手し、保健所にも情報発信するなど良好な協力関係を継続している。市主催の研修に参加したり、Zoomや動画などを利用して受講し、職員の意識の向上やサービスの向上に繋がっている。また、地域包括支援センターを介して、認知症カフェに入居者の手作り作品を展示する機会を得ており、今後、継続して参加をしていく方向にある。 | 評価 | ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6) 入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートに記録し、会議で検討して情報を共有し運営に反映させている。面会の諸制限も緩和され、居室での面会の折などに家族の要望や意見を聴き、サービスに反映するように努めている。毎月、入居者の全体的な写真や個々の写真、日ごろの様子を記事にした「グループホーム西春の泉」をA3版に刷新し、毎月家族に届け好評を得ている。その他、居室担当者からのメッセージや入居者の個々の写真も家族に安心を届けている。データ化をし、希望される家族に提供している。 | 評価 | ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 | |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | 評価 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 | 評価 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | 評価 | ○ |
| 総合評価 | | 評価 | ◎ |

【備考欄】

運営推進会議は、入居者の参加も得て5月以降対面で実施をしている。地域行事の再開や外出制限の緩和により、状況の確認や予防対策を講じながら地域情報や地域資源を利用して地域への参加を徐々に広げようとしている。自粛していた家族との触れ合いや外出なども再開され思い出作りの一助としている。施設長を仲立ちとして、今まで自粛していた物をどのように再開または、刷新していくかを前向きに検討して実現できるように努力をしている。また、他事業所や施設のサービス提供や支援方法を持ち寄り、今のサービス内容を高めていくよう職員が丸となる姿勢や努力を評価したい。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|
| 総合評価 | - | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ |
| 実施年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | R8年度 | R9年度 | R10年度 | R11年度 | R12年度 |
| 総合評価 | ○ | ◎ | ○ | ◎ | | | | | | | |